



にゅうえん しんきゅう 入園・進級おめでとございます！

あたたかい春の訪れとともに新年度がはじまりました。保護者のみなさんと一緒にこどもたちの健康を守り、丈夫なからだづくりをしていきたいと思ひます。「ほけんだより」を通して保健に関する情報をお知らせしてまいりますので、ご家庭での健康管理にお役立てください。

まいあさ けんこうかんさつ 毎朝の健康観察

こどもは体調が悪いことをなかなか言葉で表現できません。いつもと違う様子は体調不良のサインかもしれません。毎日、登所前に健康観察をお願いします。

機嫌や顔色は悪くないですか？

ひどい咳はありませんか？

充血や目やにはありませんか？
※充血や目やにがあるときは、眼科を受診し、登所してもよいか確認してから登所してください。



発熱はありませんか？

発疹はありませんか？

便は出ましたか？
下痢やおう吐はしていませんか？

けっせき ちこく 欠席（遅刻）するとき



9時30分までに、保護者連絡通知システム『すぐーる』が電話で、「〇〇のためお休み（遅刻）します」と連絡をお願いします。病気の場合は、症状や受診の結果をお知らせください。

びょうき こどもが病気のとき

○保育所から、発熱や体調不良で連絡が入ったら…

→できるだけ早めのお迎えをお願いします。

○感染症の疑いがあるときは…

→病気の回復のためにも、保育所内での流行を防ぐためにも、早めに病院を受診してください。

病気によっては登園届が必要なものもあります。

※詳しくは『保育所のしおり』をご覧ください。



集団保育の場では、お子さんの具合が悪いからといっても、個人の安静を守ることはなかなか困難です。無理をして登所せず、病気を長引かせないよう、ゆっくり休むことが大切です。

周りのお子さんへの感染を防ぐためにもご理解、ご協力をお願いします。

保育中にケガをしたら



日頃から安全には十分気を配っていますが、避けられない事故が起こることがあります。

受診が必要と思われるケガの場合は連絡をさせていただきます。

緊急連絡先が変わる場合は、その都度お知らせください。



ケガ予防のために・・・

- **服装** ...動きやすくからだのサイズにあったものにしましょう。
 (大きくても小さくても動きにくく、転倒や運動の妨げになり危険です)
 フードや飾りのたくさんついた服は避けましょう。
 (帽子の部分や飾りが引っかかり、ケガや事故の原因になります)
- **靴** ...足の大きさにあったものを履きましょう。
 (小さいと足を痛め、大きいとすぐに脱げて転倒する危険があります)
- **髪の毛** ...長い毛は飾りのないゴムで結びましょう。
 (ヘアピンやゴムの飾りが衝突時や転倒時のケガにつながったり、飾りが引っかかってケガの原因になる可能性があるので避けましょう)
- **爪** ...週に1回は切りましょう。(友だちを傷つけるなど、ケガの原因になります)



薬について

本来、薬を飲んでいる間は家庭での安静が望ましいのですが、仕事の都合でそれができず、主治医が保育所での服用が必要と指示した時、保護者からの依頼を受けて薬を飲ませています。

【お願い】

薬を預かる際に必要なもの

- ① **くすり依頼票**
 (当日保育所で記入)
- ② **1回分の薬**
 (クラス、氏名を記入)
- ③ **薬剤情報提供書など**
 (薬品名、処方日、処方日数、用法が分かるものを持参してください)
 ※①②③をセットにし、ジッパー付袋に入れるなどして、必ず職員に手渡ししてください。

次の場合は薬を預かれません

- ×市販薬、座薬
- ×頓服薬
 (解熱剤、痛み止め、下痢止めなど
 症状を判断して使う薬)
- ×処方日数を過ぎている薬
- ×薬の名前が分からない
- ×1回分に分けていない薬(特に水薬)
- ×保護者の個人的な判断で持参した薬

※医師の診察を受ける時は、お子さんが保育所へ通っていることを伝え、できるだけ保育所で薬を飲まずにすむ方法でご協力ください。

たとえば1日2回の薬にしてもらう、1日3回の薬を朝・夕・寝る前で飲むなど



*ご家庭で薬を飲んでいる場合も、担任にお知らせください。